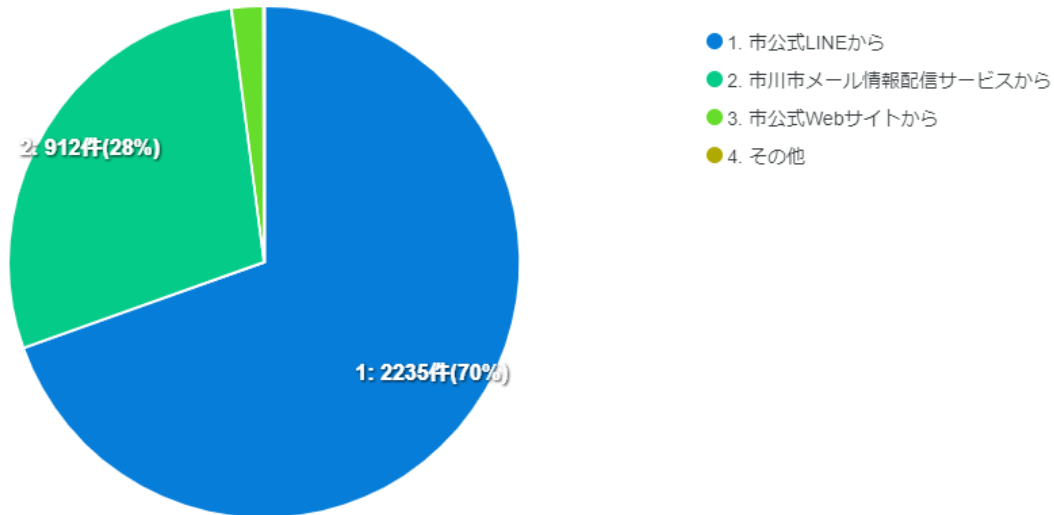
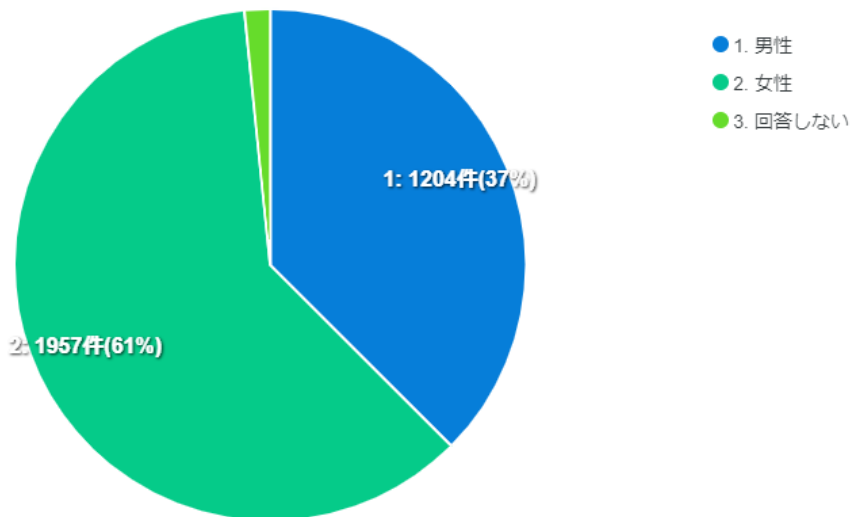


【いちモニ】災害に対する日頃からの備えに関するアンケート

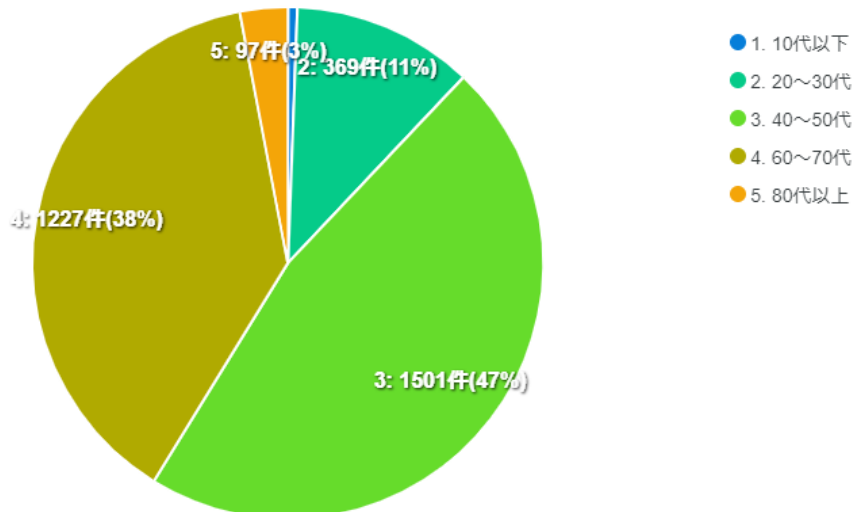
[本アンケートには、どの媒体から入りましたか]



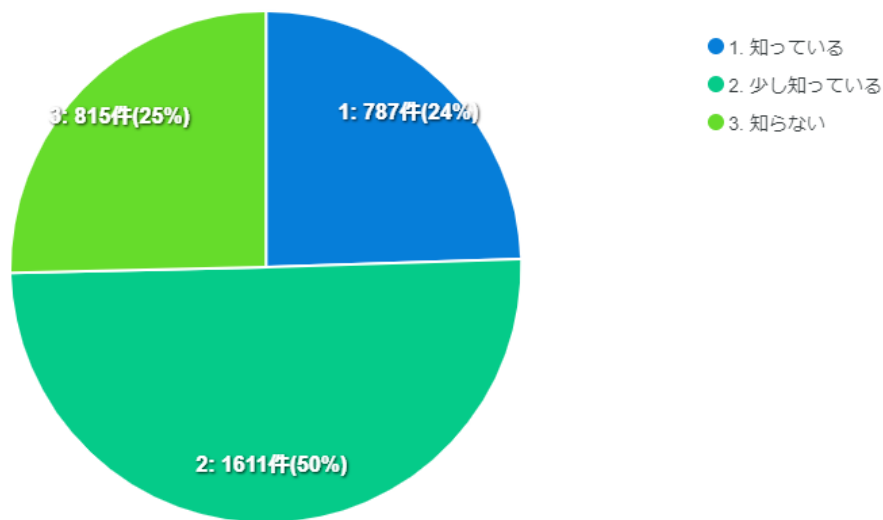
性別を選択してください。



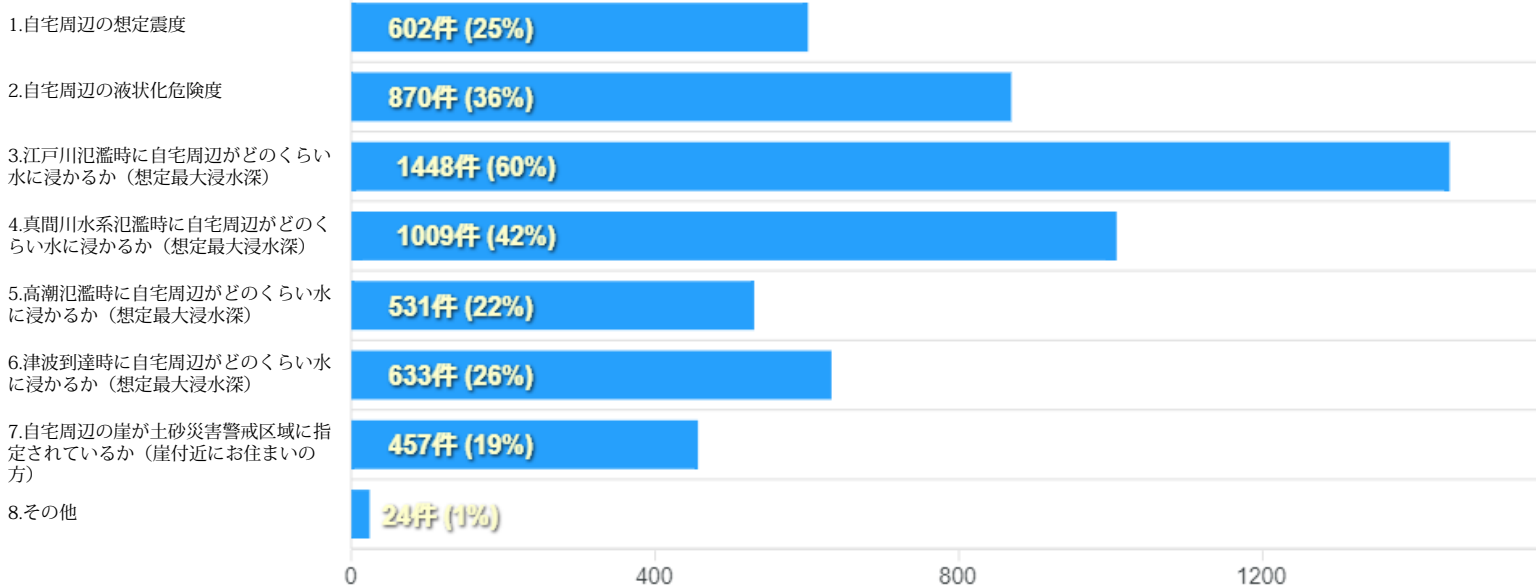
年代を選択してください。



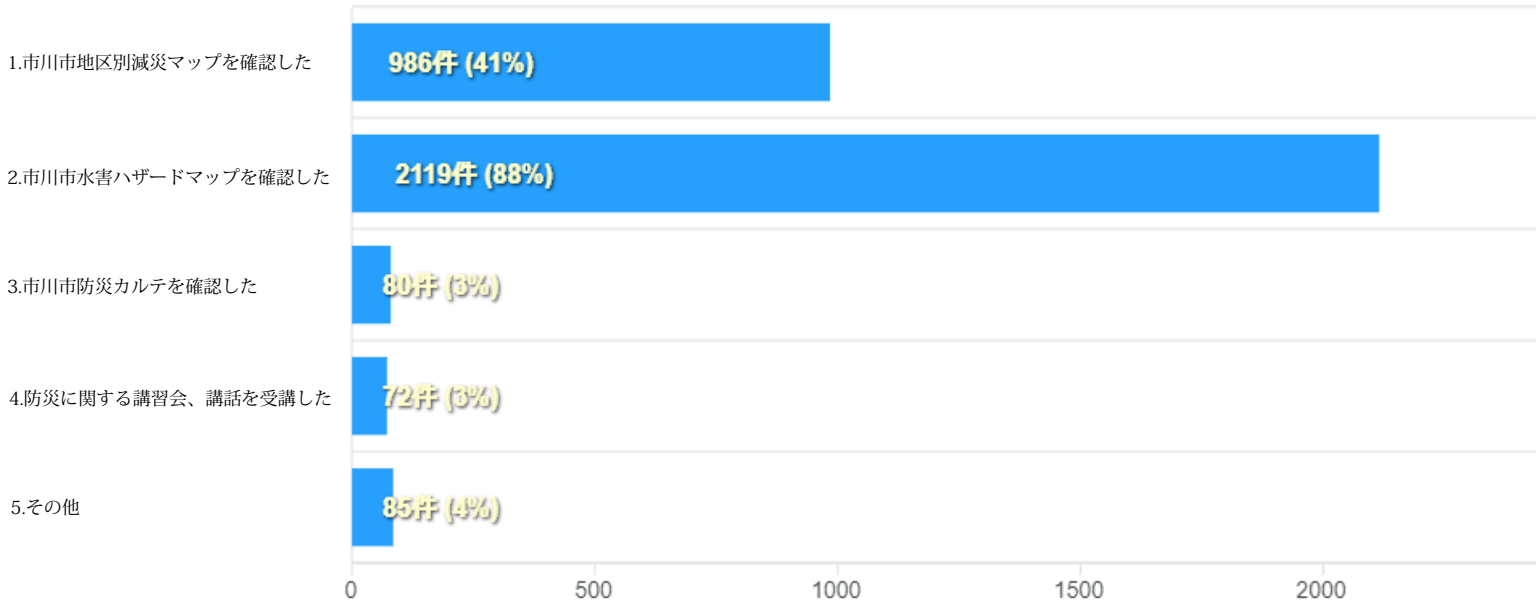
自宅周辺の災害リスクを知っていますか。



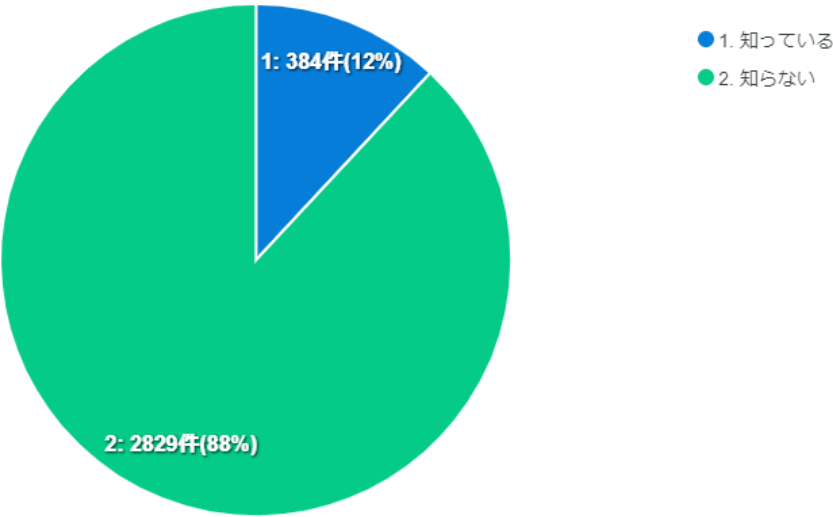
【Q3で「知っている」、「少し知っている」と回答した方に伺います】具体的にどのような災害リスクを把握していますか。（複数回答可）



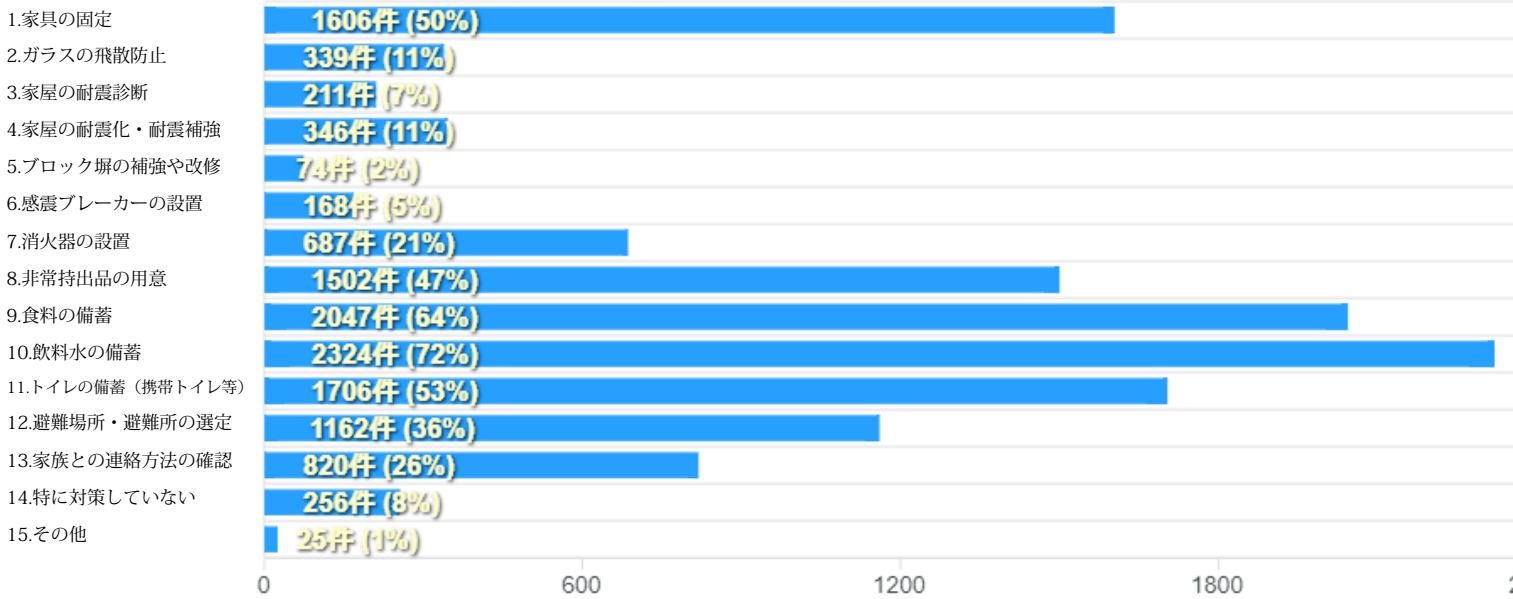
【Q3で「知っている」、「少し知っている」と回答した方に伺います】どのように災害リスクを把握しましたか。（複数回答可）



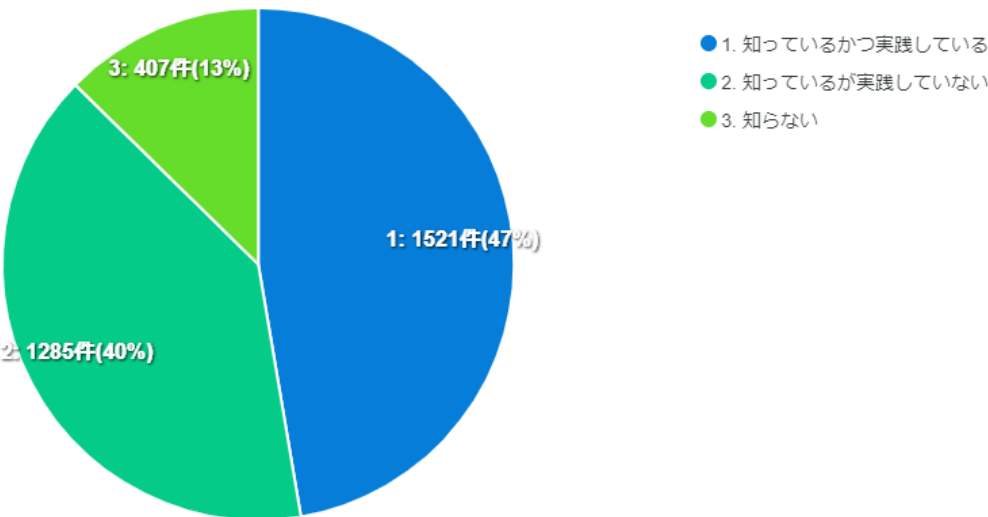
自分の住む地域の災害リスクや被害特性を知ることができ、効果的な防災・減災対策を進めるために作成された「市川市防災カルテ」を知っていますか。



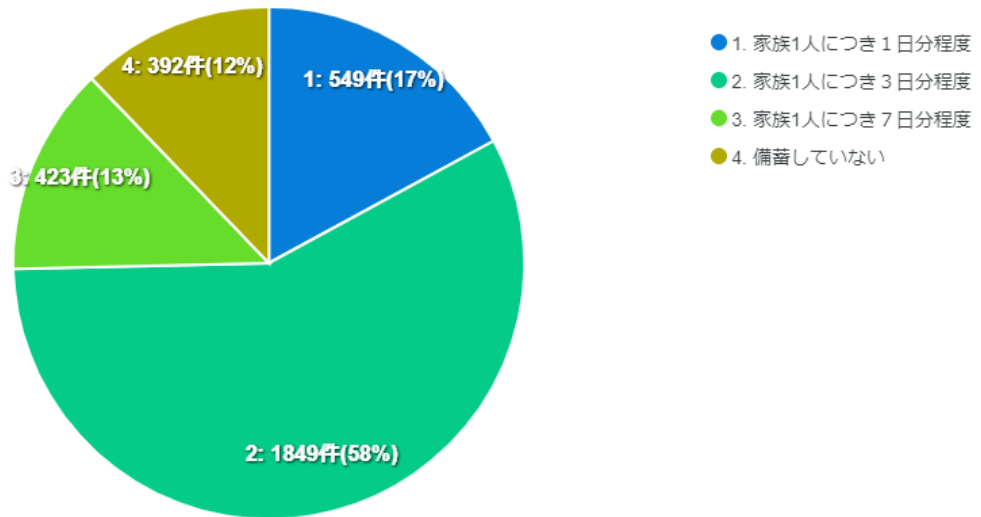
自宅でのどのような地震対策をしていますか。（複数回答可）



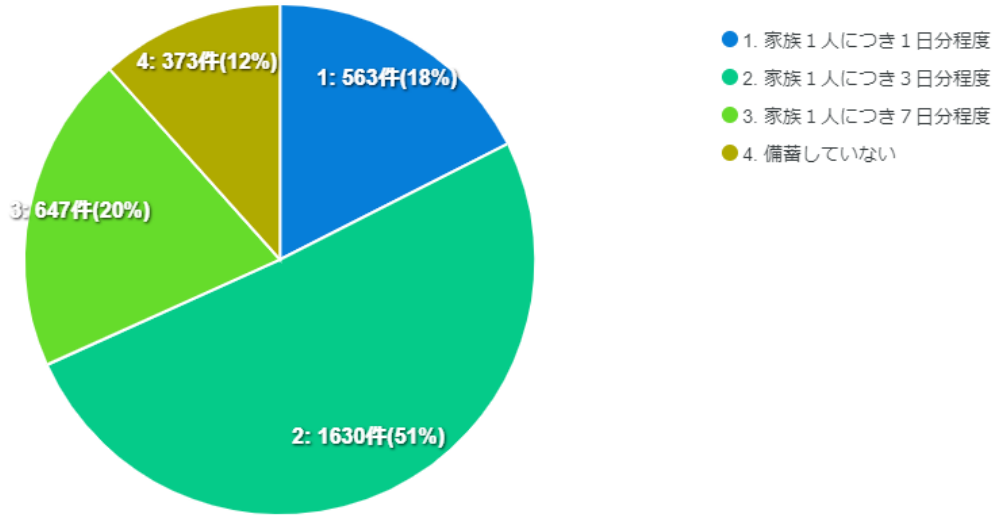
ローリングストックを知っていますか。 ※ローリングストック：普段の食料を少し多めに買い置きしておき、賞味期限を考えて古いものから消費し、消費した分を買い足すことで、常に一定量の食料が家庭で備蓄されている状態を保つための方法



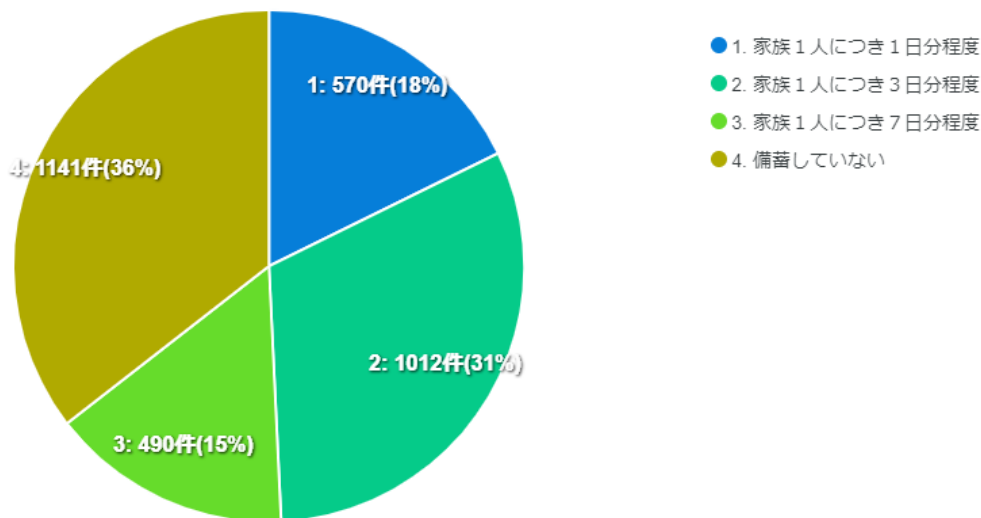
災害に備え、自宅では何日程度の食料の備蓄をしていますか。最も近いものをお選びください。（避難生活を想定して、最低でも3日分、できれば7日分の備蓄が必要といわれています）



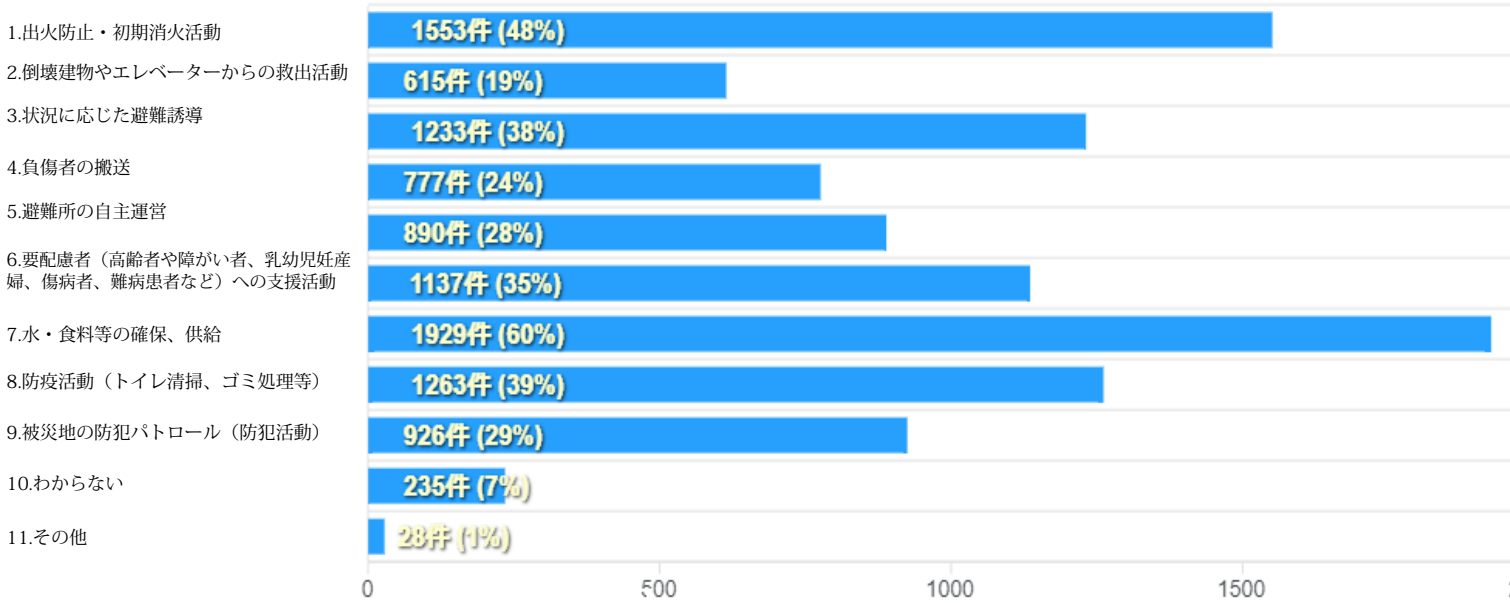
災害に備え、自宅では何日程度の飲料水の備蓄をしていますか。最も近いものをお選びください。（避難生活を想定して、最低でも3日分、できれば7日分の備蓄が必要といわれています）（目安は1人当たり1日3ℓ）



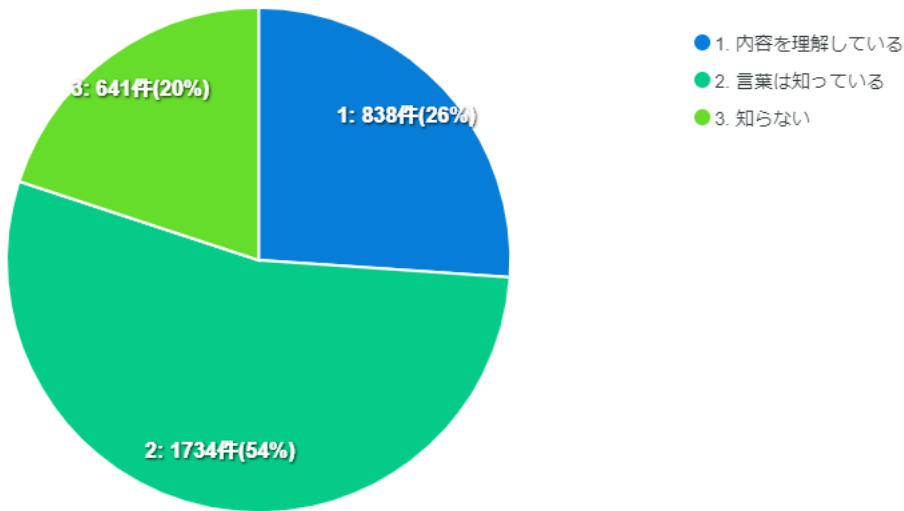
災害に備え、自宅では何日程度の携帯トイレの備蓄をしていますか。最も近いものをお選びください。（避難生活を想定して、最低でも3日分、できれば7日分の備蓄が必要といわれています）（目安は1人当たり1日5回分）



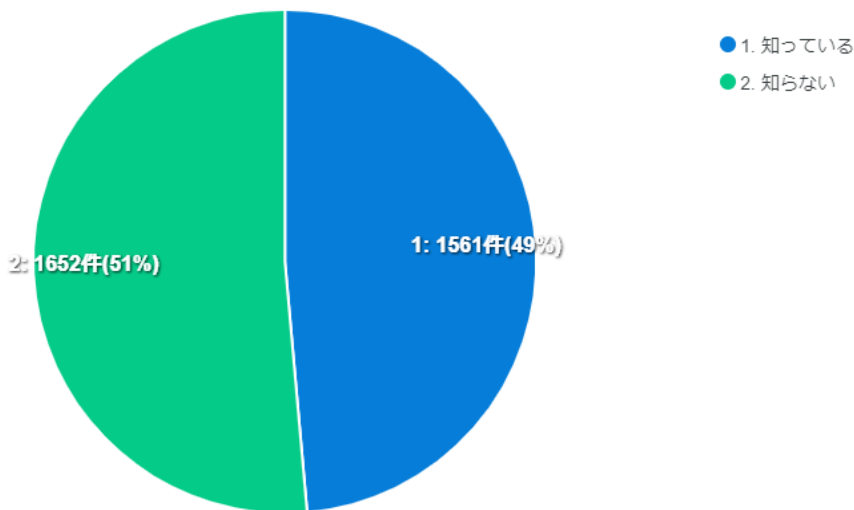
地震時における共助活動として、地域で特に力を入れて取り組むべき課題は何だと思いますか。（複数回答可） ※共助：自助（自分の身は自分で守る）、公助（国・県・市等の公的機関からの援助）と違い、近所や地域住民で助け合うこと



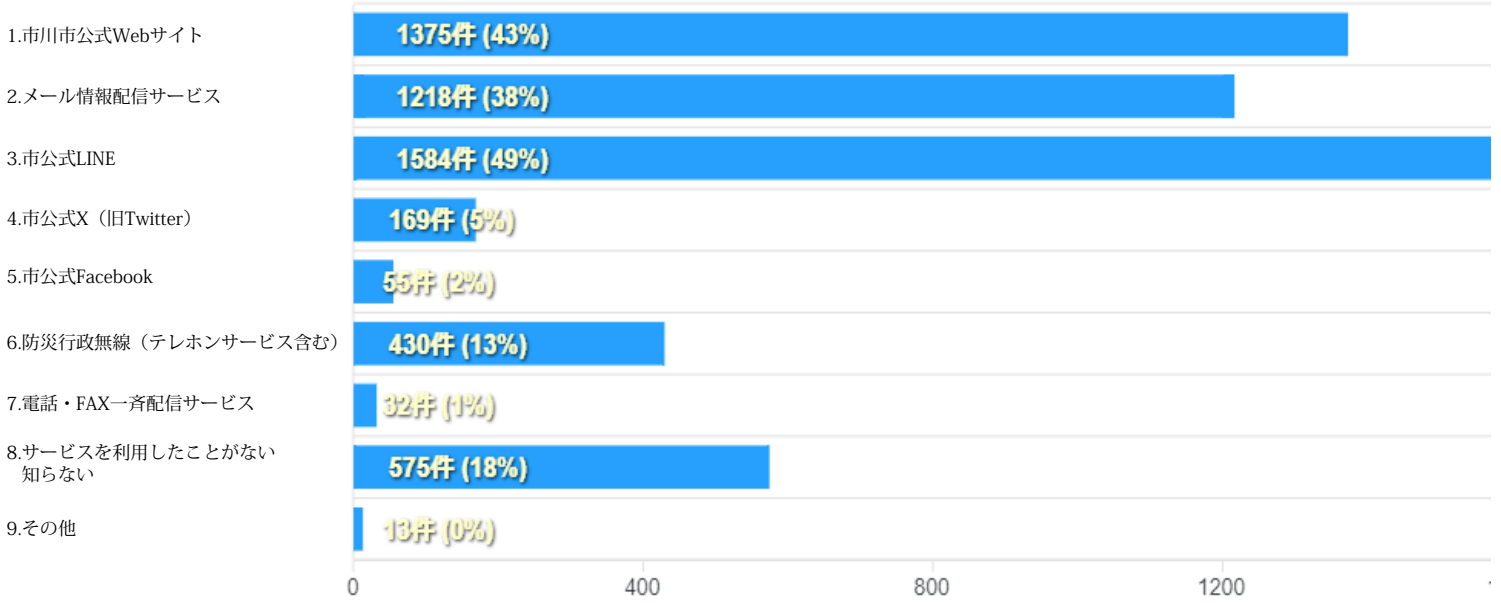
風水害などの災害が迫っている場合、市から避難情報を発令することがあります。5段階ある避難情報の意味について把握していますか。



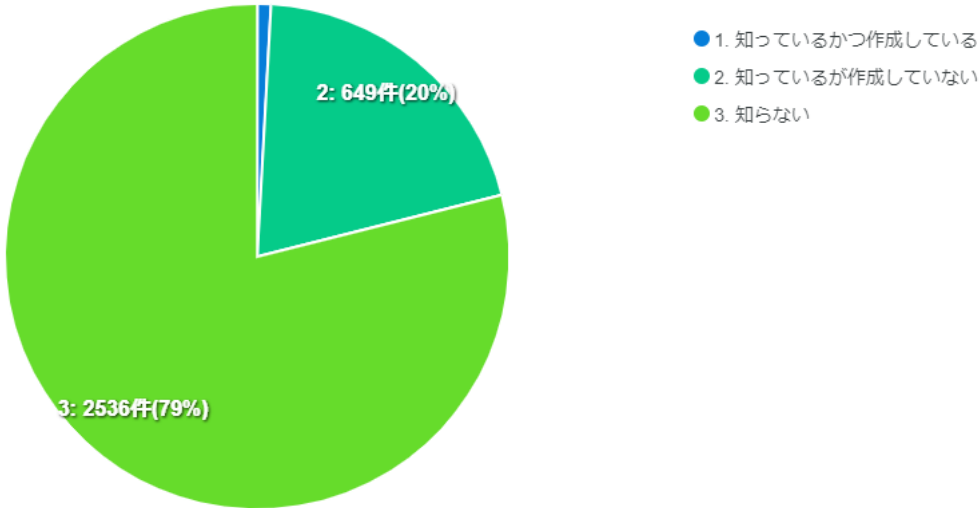
台風等の接近前にいつでも土のうを取りに行ける「地域型小規模土のうステーション」を知っていますか。 ※地域型小規模土のうステーション：大雨・洪水などによる家屋への浸水被害を防止するために、必要に応じて土のうを取り出すことができる場所



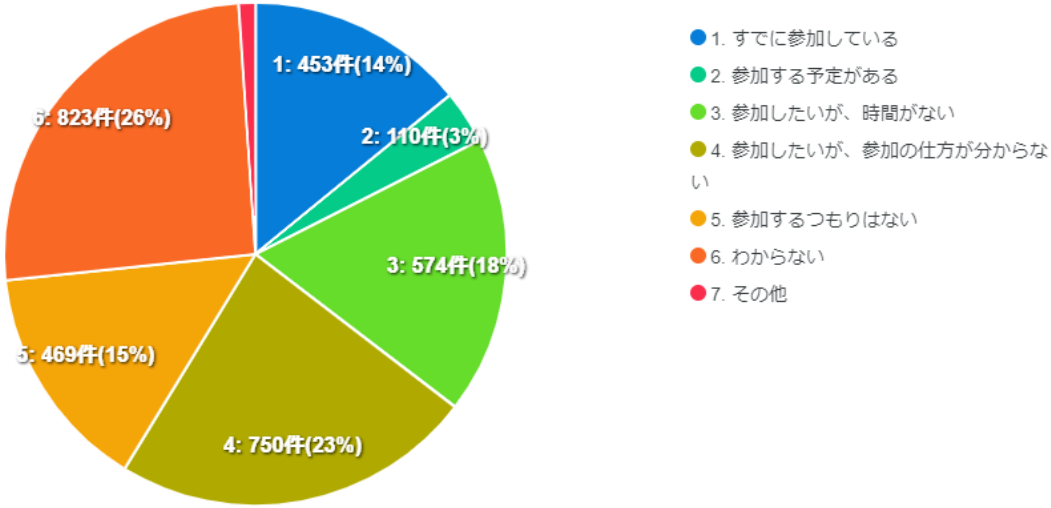
災害時には避難情報等を様々な媒体で発信しております。これまでに利用（確認）したことがあるサービスを教えてください。（複数回答可）



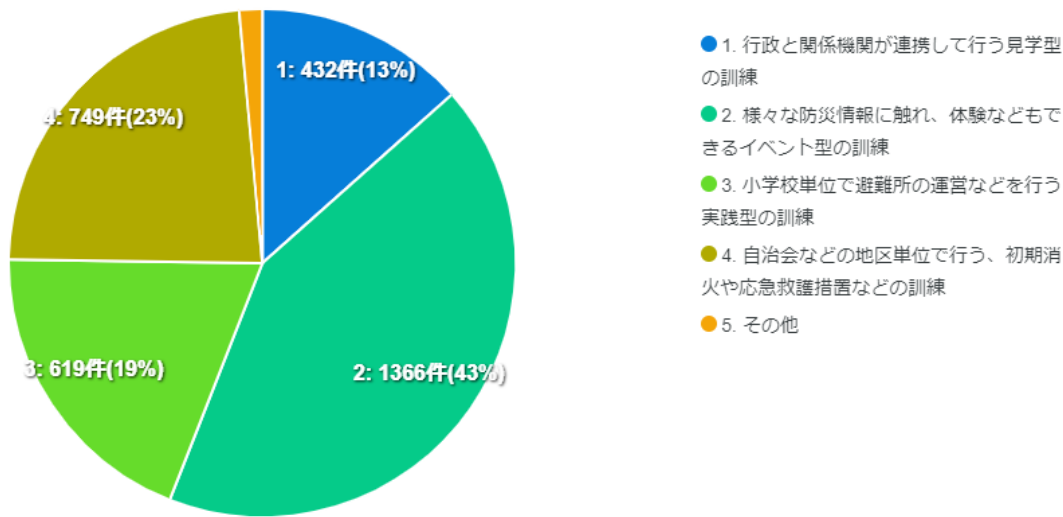
台風等の接近に備え、家庭で「いつ・だれが・なにをするか」を書き記すことができる「マイ・タイムライン」を知っていますか。



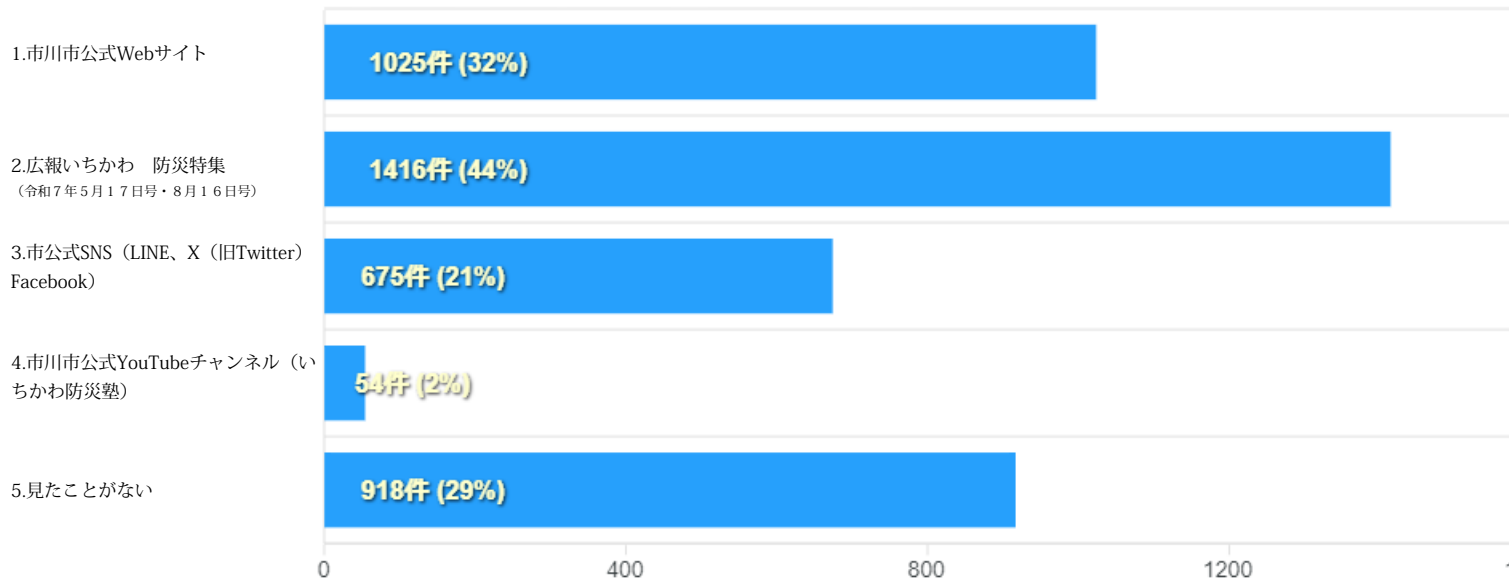
あなたは自治会等の防災訓練など、地域の防災活動（自主防災組織）に参加しようと思いますか。



防災訓練の参加者を増やすためには、どのような訓練をしたら良いと思いますか。



この1年で市が発信した防災に関する啓発について、見たことがある媒体を教えてください。（複数回答可）



市が発信した防災に関する啓発がきっかけで、新たにこの1年で何か災害への備えを実施しましたか。（複数回答可）

